

**製品名: ApoL5 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab07048**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:200-1:1000, ELISA 1:20000-1:40000

分子量

**抗原情報**

遺伝子名	APOL5
別名	APOL5; Apolipoprotein L5; Apolipoprotein L-V; ApoL-V
遺伝子 ID	80831.0
SwissProt ID	Q9BWW9
免疫原	抗血清はヒト APOL5 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 384-433

**背景**

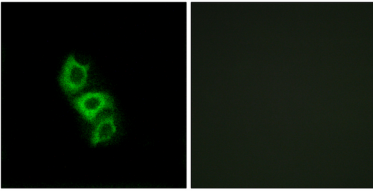
この遺伝子はアポリポプロテイン L 遺伝子ファミリーのメンバーです。コードされているタンパク質は細胞質に存在し、脂質の移動に影響を与えたり、脂質と細胞小器官の結合を可能にしたりする可能性があります。[RefSeq 提供、2008 年 7 月] 機能: 細胞質におけ

る脂質の移動に影響を与えたり、脂質と細胞小器官の結合を可能にしたりする可能性があります。類似性: アポリポプロテイン L ファミリーに属します。組織特異性: 発現レベルは低く、子宮、精巣、骨格筋、胃で検出されます。、

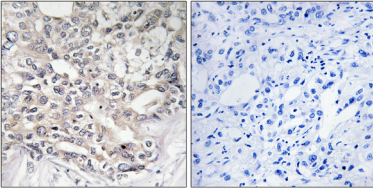
## 研究分野

-

## 画像データ



APOL5 抗体を用いた A549 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



APOL5 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肝癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像。